

謝恩価格本ネット販売フェア開催！	1
造本装幀コンクール受賞作、ドイツでも受賞	2
上野の森 親子フェスタ	2
書協紹介コラム	3

1983年8月より、マスコミの方に出版業界の記事を書いていただくを目的として刊行してきましたが、昨年アンケートを実施した結果、マスコミのみならず、幅広くいろいろな方々に手に取っていただいていることがわかりました。

そこで、より多くの方にご覧いただけるように、電子版としてリニューアルし、当協会のホームページに掲載することにいたしました。

電子版「出版広報」でも、幅広い読者の皆さんに、おもしろい！と思っただけの広報誌を目指したいと思います。

広報担当

謝恩価格本ネット販売フェア 4月21日から開催！

日本書籍出版協会（相賀昌宏理事長）は、再販制度の弾力運用の一環



として、4月21日（金）正午から6月21日（水）まで、「子どもの読書週間」を中心にした2カ月間、インターネット限定での第27回「期間限定謝恩価格本ネット販売フェア」を開催する。今回は84社（予定）の約900点を本体価格の50%引きで販売する。

◆公式サイト <http://www.bargainbook.jp>
([バーゲンブック.jp](http://www.bargainbook.jp))

(販売サイトは楽天ブックス内に設置)

今回から新体制でのフェアとなり、販売サイトも一新され、より読者が検索しやすいサイトになっている。注文書籍は楽天ブックスを通して販売する。点数にかかわらず送料は無料。代引きの場合は、別途手数料305円（税込）、コンビニ店頭支払いの場合は、別途手数料265円（税込）が購入者負担となる（クレジットカード決済の場合、手数料は無料）。

今回も各種SNSを活用しながら読者に宣伝し、売上向上を目指す。以下は各SNSのURL。

- ◆Facebook <http://on.fb.me/1v9yO3Q>
- ◆Twitter <https://twitter.com/shaonkakaku>
- ◆読書メーター <http://bookmeter.com/u/310967>

フェアへの参加予定出版社は以下の通り。

アイ・ケイコーポレーション、明石書店、あかね書房、朝倉書店、葦書房、飛鳥新社、印刷学会出版部、潮出版社、NTT出版、演劇出版社、化学同人、学芸出版社、学研プラス、KADOKAWA、河出書房新社、京都新聞企画事業（京都新聞出版センター）、金の星社、くもん出版、群羊社、経済界、幻戯書房、研究社、玄光社、好学社、講談社、光文社、国土社、小峰書店、ザメディアジョン、JTBパブリッシング、滋慶出版/つちや書店、集英社、出版ニュース社、主婦と生活社、小学館、祥伝社、女子栄養大学出版部、新星出版社、青弓社、成山堂書店、青土社、誠文堂新光社、世界文化社、創元社、創土社、第三書房、大修館書店、大和書房、宝島社、たる出版、淡交社、筑摩書房、中央公論新社、鳥影社、ディスカヴァー・トゥエンティワン、東京ニュース通信社、東洋館出版社、日刊工業新聞社、日東書院本社、日本ヴォーグ社、日本教文社、日本文芸社、柏艸舎、早川書房、万来舎、PHP研究所、東山書房、ひかりのくに、フォレスト出版、扶桑社、プチグラパブリッシング、復刊ドットコム、文一総合出版、ぶんか社、文藝春秋、文研出版、平凡社、ベレ出版、ポプラ社、ほるぷ出版、光村教育図書、宮帯出版社、森北出版、黎明書房

(問合せ 日本書籍出版協会 TEL 03-3268-1303)

造本装幀コンクール受賞作 ドイツで栄誉書を受賞

昨年の第50回造本装幀コンクール（日本書籍出版協会・日本印刷産業連合会主催）で日本図書館協会賞を受賞した「21世紀スポーツ大事典」（発行・大修館書店）が、2月16日からドイツ・ライプチヒで行われた「世界で最も美しい本コンクール」（Book Art Foundation主催）にて、**栄誉賞**を獲得した。



同コンクールは1963年より開催されている世界でも権威のあるコンクールであり、国際的な審査員はライプチヒに集まり、世界中から集まった書籍のデザインと製作における最高の成果を評価する。今年は32カ国からおよそ600点が出品され、大賞の金の活字賞1点、金賞1点、銀賞2点、銅賞5点、栄誉賞5点が選ばれた。今回、栄誉賞を受賞した「21世紀スポーツ大事典」は、「事典の持つ大量の情報や本としてのその大きさや重さといった重厚感は、ある種の『威圧感』という難点を読者に与えかねないが、本書は、薄い水色と洗練されたフォントを使用した表紙デザインや、厳選された本文用紙と本文レイアウトが『心地の良い軽さ』の印象を与え、本書のデザイン・設計そのものが事典としての機能性と共にスポーツというテーマのもつ『軽やかさ』の双方を達成し、事典が抱える難点を克服した」（同コンクール講評）との評価を受けた。

「造本装幀コンクール」の入賞作品は日本を代表して毎年ドイツへ出品されており、今回は、受賞作品以外に、「On the Beach 1/2」（HeHe刊）、

「サイエンスペディア1000」（ディスカヴァー・トゥエンティワン刊）の2点が最終候補にノミネートされていた。今年の造本装幀コンクールは、出品作品を絶賛募集中である。申し込みの詳細は以下のURLから！

☆第51回造本装幀コンクール申込先☆（締切5/12）

<http://www.jbpa.or.jp/pdf/documents/zohon2017-panf.pdf>

（問合せ 日本書籍出版協会 Tel 03-3268-1303）

上野の森 親子フェスタ2017

5月3日から5日までのGW中に開催！

「上野の森 親子フェスタ2017」（主催：子どもの読書推進会議、日本児童図書出版協会、出版文化産業振興財団（＝JPIC））が、5月3日（水）から5日（金）の3日間、台東区・上野恩賜公園にて開催される。

中央噴水池広場では子どものためのブック・フェスティバルを実施し、児童書出版社を中心に70社以上が約5万冊を読者謝恩価格で販売する。また、全国を巡回している講談社のキャラバンカー「全国訪問おはなし隊」がイベント会場にて紙芝居や読み聞かせを行なうほか、ブック・フェスティバルのイベントテント内では絵本の読み聞かせやおはなし会を随時開催する。また、絵本作家のサイン会も期間中に行なわれる予定である。その他、東京美術館、国際子ども図書館でも、講演会やトークイベント（入場無料・事前申込制）が実施される。

<スケジュール>

5/3(水) 於: 東京都美術館

11:00~12:30 鈴木のりたけ(協力:くもん出版)

14:30~16:00 藤本ひとみ×住滝良(協力:講談社)

5/4(木) 於: 東京都美術館

11:00~12:30 黒川みつひろ(協力:小峰書店)

14:30~16:00 原ゆたか(協力:ポプラ社)

5/5(金) 於: 東京都美術館

11:00~12:30 伊谷原一(協力:図書印刷株式会社)

14:30~16:00 長谷川義史(協力:小学館)

於: 国立国会図書館国際子ども図書館

10:00~11:30 内田麟太郎×西村繁男

JPICホームページ <http://www.jplic.or.jp>

より参加申込をすることができる（締切4/16）。

（詳細問合せ JPIC Tel 03-5211-7282）

出 版広報電子リニューアル版をお読みいただきまして、ありがとうございます！電子版の発行にあたり、まだまだ至らないところもございますが、充実した情報をお届けできるよう頑張っていきたいと思っておりますので、ご支援の程よろしくお願いいたします。

さて、今回のリニューアルを機に、改めて「出版広報」を発行している書協の紹介をしたいと思います。

今後、数回に分けて私たちの活動を紹介していきたいと思いますので、お付き合いいただければ幸いです。今回は、書協の基本的な活動についてご紹介したいと思います。

書協(日本書籍出版協会)とは？

会員数:422社(2017年3月現在)

設立:1957年3月

所在地:東京都新宿区袋町6(2018年秋に移転予定)

理事長:相賀昌宏

職員数:13名(総務部、調査部、データベースセンター)

書協は、日本の出版社の業界団体です。出版事業の健全な発展とその使命の達成を図り、もって文化の向上と社会の進展に寄与することを目的に活動をしています。具体的には、以下で紹介することをメインに活動をしています。

◆出版事業・業界の発展と出版文化の向上に必要な調査・研究

「調査・研究」というとわかりにくいですが、簡単に言ってしまうと、著作権制度の問題、出版物の流通、再販制度の健全な運用、出版に関する表現の自由の保証と責任ある出版活動に求められる出版倫理などについて、書協の内部に設置されている委員会等を通じて、その時々課題について対応し、解決を目指しています。そのために、文化庁をはじめとする関係官庁や関係団体と連絡・協力しながら、法律の改正要望や業界のガイドラインの策定などを行っています。著作権や出版に関する自主規制のルールなどは出版活動を行う上で、非常に重要なテーマですし、これらの制度的な問題などについて随時、委員会を開き、また行政との折衝をしながら対応しています。事務局に多く寄せられる質問や相談としては、著作権や出版

契約に関するものが多いです。

◆出版情報データベースの構築及び提供・公開

これも書協の活動の中で非常に重要な活動であり、読者の方々と直接リンクする活動の一つです。日本では、年間8万点の新刊書籍が出版され、市場で入手可能な書籍が98万点流通しているという、世界でも有数の出版大国です。これらの書籍の円滑な流通を支えるために出版情報データベースの整備を行っています。現在書協では、「データベース日本書籍総目録」という“今、新刊市場で手に入る書籍”を網羅したデータベースを構築しています。書籍検索サイトのBooks.or.jpを通じて現在入手可能な書籍の情報を提供しています。これは読者も利用できるサービスで、検索した書籍から購入サイトにリンクしたシステムも採用しています。書店・取次店・読者の方々に利用される書籍のデータベースを構築し、皆さまに活用していただいております。また、「これから出る本」は近刊図書情報紹介冊子として、読者の皆様に親しまれており、昨年、発行40周年を迎えました。月2回発行し、各号15万部が書店店頭等で無料で配布されています。

◆国内外の出版文化普及のため、読書推進等の諸活動の実施及び協力・参加

主には、国内外のブックフェアの主催・協力が書協で行っている読書推進関連での大きな活動の一つです。また、ブックデザインコンクールである「造本装幀コンクール」は書協が主催するイベントの一つで、出品された全作品は、公開展示し、直接読者の方に手に取っていただきながらブックデザインの面白さ、読書の楽しさを伝えています。また、他団体で行われている読書活動事業へも協力や協賛というかたちで、読書推進活動を支えています。

そのほか、**出版関係団体等に対する事務室・会議室の貸与、出版事業発展のために必要な関係者の親睦と福利増進、機関紙等刊行物の編集発行等の広報活動**、等の事業も行っています。

「本」を世に送り出す出版社が安心して出版活動を継続する為に必要な制度やルールを作ることを支える出版業界の裏方、黒子的な存在として事務局一同、日々邁進しております。さて今回は、事務局の紹介と書協の委員会をご紹介する予定です。次回もまたよろしくご期待いたします！

出版統計

書籍	2月期	前年同月比	1～2月期	前年同期比	書籍出回り	2月期	前年同期比	1～2月期	前年同期比	
新刊点数	5,816点	88.1	10,878点	94.2	推定出回部数	10,152万冊	95.9	17,037万冊	93.7	
新刊推定発行部数	2,965万冊	99.0	5,026万冊	97.0	推定出回金額	1,200億円	97.5	1,999億円	96.6	
新刊平均価格	1,137円	92.5	1,177円	98.4	推定出回平均価格	1,182円	101.6	1,173円	103.1	
新刊推定発行金額	337億円	91.5	591億円	95.4	実売部数	2月期	前年同期比	1～2月期	前年同期比	
月刊誌	2月期	前年同月比	1～2月期	前年同期比	書	籍	6,710万冊	96.5	10,875万冊	93.7
発行銘柄数	2,181点	96.5	2,503点	96.4	月刊誌	7,483万冊	92.0	13,290万冊	90.0	
推定発行部数	12,493万冊	93.3	23,226万冊	92.2	週刊誌	2,860万冊	80.1	5,812万冊	89.8	
平均価格	638円	100.9	633円	101.1	実売金額	2月期	前年同期比	1～2月期	前年同期比	
推定発行金額	797億円	94.2	1,471億円	93.2	書	籍	828億円	98.1	1,336億円	96.5
週刊誌	2月期	前年同月比	1～2月期	前年同期比	月刊誌	471億円	92.7	825億円	91.0	
発行銘柄数	76点	100.0	76点	98.7	週刊誌	100億円	81.0	202億円	90.1	
推定発行部数	4,719万冊	87.4	9,200万冊	93.1	実売金額合計	1,399億円	94.8	2,362億円	93.9	
平均価格	358円	101.4	356円	100.6						
推定発行金額	169億円	88.8	328億円	93.8						

- 銘柄数 月刊誌は1ヵ月、週刊誌は1週間平均の発行銘柄数
- 部数 配本されたと推定される部数。書籍出回り部数は新刊・重版の流通総量を表したものの。
- 平均価格 部数を加味した加重平均価格(税抜)
- 金額 発行部数・出回り部数を価格で換算した金額

[提供 出版科学研究所 (TEL03-3269-1379)]

EVENT INFORMATION

3月14日～4月27日 **奈良県立図書館 世界のブックデザイン 2015-16** Feat. 造本装幀コンクール50回記念展

<http://www.library.pref.nara.jp/gallery/2310>

4月7日 日本ペンクラブ「共謀罪は私たちの表現を奪う」(開始:午後6時半～、会場:文京区シビックセンター小ホール・事前申込不要)

<http://www.japanpen.or.jp/>

4月11日～12日 書協主催 **新入社員研修会**

4月19日～21日 **アジア・太平洋出版連合 (APPA) 総会** (ソウル)

4月21日 **ドゥマゴサロン 第15回文学サロン**

<http://www.bunkamura.co.jp/bungaku/>

4月21日～6月21日 **期間限定 謝恩価格本ネット販売フェア** <http://www.bargainbook.jp>

5月11日 **全出版人大会**

編集後記

初めての電子版、慣れない作業にウキウキ・ドキドキでした。まだまだ至らぬところばかりですが、これからもよろしく願っています。(あ)

電子版への移行を機に、「出版業界情報の発信」だけに縛られることなく「出版」が懸け橋となって実現した出来事にも目を向けて情報をシェアしていきたいと思います!(吉)

一般社団法人 日本書籍出版協会

発行人: 中町英樹

〒162-0828 東京都新宿区袋町6

TEL:03-3268-1301

FAX:03-3268-1196

Web サイトもご覧ください

<http://www.jbpa.or.jp>